## 関東ネオン業協同組合設立50周年記念シンポジウム



「日時】平成20年9月30日（火）
シンポジウム 14：30～17：00（受付開始 14：00）罳親会 17：00～

〔場所】秋葉原UDXギャラリー（4F）Type South

【主催】関東ネオン業協同組合
［共催］（社）全日本ネオン協会
（協力l（社）日本サインデザイン協会
［後援］国土交通省，経済産業省関東経済産業局，東京商工会議所 （社）全日本屋外広告業団体連合会，東京屋外広告美術晹同組合，



［講師］Oコーディネーター：武山良三氏 富山大学芸術文化学部教授
－パネラー：石井喜三郎氏 国土交通省大臣官房室識官


－バネラー：堀 宏明氏（类）電通アウト・オブ・ホーム・メディア局局長
 ［申込方法］FAXまたはメールにてお申し込みください。

FAX：03－5776－1321 MALL：office＠neon－jp．org
［申込絃切】平成20年9月10日（水）
定員（200名）になり次第，絃め切らせていただきます。
【お問合せ先】関東ネオン業拹同組合
TEL：03－3437－1526 URL：http：／／www．neon－jp．org

## 派手なネオンをつけなさい？！

ニューヨークを変えた驚きの逆規制を考える

逆転の発想によって安全で明るく楽しい街づくりに成功したニューヨークは，単にサインのサイズや照度を規制するのではなく，
地域ごとに規制のメリハリをつけることによって，街をより活性化し，ニューヨークらしい景観を生み出している。今回のシンポジウムを通して，私たちも商業サインのもつ可能性を再認識し，

生き生きとした街づくりに貢献するにはどうすべきかを議論したい。


コーディネーター武山良三氏富山大学芸術文化学部教授

1956年大阪生まれ。
1979年，京都市立芸術大学美術学部卒業後，日本サイン株式会社を経て1987年株式会社ストロイエ設立，南海電車，神戸八ー バーランドのサイン計画などを手がける。 1997年より高岡短期大学へ，以後地域活性化をテーマに活動，地元企業のデザイン開発や路面電車の再生などを企画•実行する。 2005年からは富山大学芸術文化学部教授 として富山県他の景観まちづくりに関する調査研究や改善策の提案を行い，全日本屋外広告業団体連合会学術顧問，北陸地方整備局景観施策アドバイザー，富山県景観審議会委員他の委員を務める。
日本サインデザイン協会常任理事，日本サイ ン学会理事，芸術工学会理事。
日本デザイン学会，日本色彩学会，都市環境 デザイン会議，富山県デザイン協会，英国サ インデザイン協会 会員。


パネラー
石井喜三郎氏
国土交通省大臣官房審議官都市．地域整備局担当

1955年岐阜県生まれ。
1979年東京大学を卒業，建設省に入省後， オックスフォード大学留学。帰国後，建設本省，近畿地方整備局，岐阜県等で都市行政，道路行政，住宅行政，建設業の監督事務等に携わる。
1998年金融再生委員会へ出向し金融機関 の破たん処理を担当。 復帰後，住宅政策課長として住宅ローンの証券化スキームを策定，都市計画課長としてわが国はじめての「景観法」を策定するとともに，まちづくり推進課長として縦割の補助金をはじめて打破し た「まちづくり交付金を担当，その後国土計画局総務課長，総合政策局政策課長を務め， 2007年7月より現瞕。
2006年10月より東京大學公共政策大学院客員教授として週1回 都市政策を担当。


パネラー
藤田 隆氏
サントリー（株）
デザイン部スペシャリスト
1950年兵庫県生まれ。
1972年九州芸術工科大学（現九州大学）卒業，サントリー株式会社入社デザイン部入社。 2003年同社コーポレートコミュニケーション本部勤務，2005年組織変更によりサントリー株式会社文化事業部。2006年サントリー株式会社デザイン部勤務となり現在に至る。
パッケージデザインを中心に商品開発，デザ イン制作に携わるとともに，イベントやグラ フィツクデザインにも取り組む。大阪府デザイ ン功労賞受賞。JAGDA新人賞受賞。年鑑日本 のパッケージデザイン奨励賞。ワルシャワポス タービエンナーレ入選。富山ポスタートリエン ナーレ入選。現在，名古屋市立大学芸術工学部非常勤講師。日本グラフィクデザイナー協会会員。日本パッケージデザイン協会会員。日本タイポグラフィ協会会員。総合デザイナー協会。西宮芸術文化協会会員。日本パッケー ジデザイン協会理事。広告電通賞選考委員。


パネラー
堀 宏明氏
（株）電通
アウト・オブ・ホーム・メディア局 局長
1955年東京都生まれ。
1979年 早稲田大学理工学部卒業後，株式会社電通に入社。ラジオテレビ局に配属後， セールスプロモーション局，営業局を経て， 1994年に再び，テレビ局に異動。
1997年テレビ局ネットワーク5部長ののち， テレビ局ローカル業務部長，テレビ局スポツ ト業務推進部長を歴任。
2003年よりアウト・オブ・ホーム・メディア局次長，2007年よりアウト・オブ・ホーム・メディア局長（現在に至る）。
＊アウト・オブ・ホーム・メディア局は，交通•屋外・テーブルメディアなどを束ねる局。

## シンポジウム参加申込書（FAX：03－5776－1321）

$\square$懇親会参加
口の中にチェックを
入れてください

参加者名

会社名／学校名
$\bar{\top}$
住所

電話番号

```
メールアドレス
```

